

植草学園大学／短期大学 公開講座2019
—千葉県教育委員会・千葉市教育委員会 後援申請中—

子どもルーム・放課後等ティーサービスにおける 発達障害のある子どもの理解と支援の実際

～夏休み直前！具体的支援を考える～

わがまま、身勝手、努力不足、やる気がない…「発達障害」は大変誤解されやすい障害です。そのため、分からなくてできない・違うことをしてしまう…、あるいは、分かっていてもできない・違うことをしてしまう…等の行動が多くみられます。叱られやすく、傷つきやすい子どもたちです。

施設で1日を過ごすことになる夏休みを目前に控え、本講座では、医学上の診断のない発達障害を疑われる「気になる」子ども、「発達障害」「知的障害」のある子どもの理解と支援の基本と問題行動への対応法を学びます。

「問題」行動を叱って減らすのではなく、その真逆の行動をほめて増やす！

逆転の発想による支援の実際

1. 日 時：7月4日(木)、7月11日(木)

いずれも 9時45分～11時15分

*本講座は両日とも同じ内容になります。ご都合がつく方にご参加ください。
なお、昨年度の同講座と同じ内容になります。

2. 場 所：植草学園短期大学 M棟さくらホール

3. 講 師：佐藤慎二（植草学園短期大学教授）

4. 参加費：1,000円（当日払い）

駐車場の混雑が予想されます。できるだけ、公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。